

全国から、精鋭集う



[学びの特長 5項目]

1 2つのコースで確かな進路実現

特進コースでは、民間教育機関と連携した独自の学習システムで、東京大や京都大、医学部など難関大学への合格を目指します。総合コースでは、金沢学院大学までの10年間一貫教育で、確かな教養と専門的な知識を習得します。

2 寮教育で自立、協調を育む

校舎近くに、3階建て200室(個室)の中学清鐘寮があります。自立と協調意識を育む教育の場と位置付け、学習室を活用した寮内学習にも取り組みます。

3 考えることを楽しむ授業

従来の知識伝授型ではなく、生徒たちが主体的に考え取り組む「考えることを楽しむ授業」を実践します。

4 特色ある授業で、深い学びを

「探究型授業」や「プログラミング」、そしてLT*によるAll Englishの「OC*」の授業でより実践的で深い学びを提供します。

5 金沢学院大学との連携

大学と連携した課題研究活動「KGゼミ」などを通して、生徒の知的好奇心を引き出します。

※LT:Language Teacher ※OC:Oral Communication



増築する中高一貫校舎(右手前)を組み込んだ附属中・高校舎の全体予想図



第1回首都圏学校説明会

5月28日(日) 13:00~15:00 (受付開始12:30)

会場 東京国際フォーラム G408

内容 学校・寮の概要説明
入試問題解説
個別相談

お申し込みはコチラ ⇒



難関大合格に向け今から一歩ずつ

特進コース 先取り・探究型授業で学力アップ 定員35名

ナンバー1めざし部活動に打ち込む

総合コース 中高大一貫教育で才能を伸ばす 定員35名

金沢学院大学附属中学校

特進コース

総合コース

お問い合わせ先/金沢学院大学附属中学校 TEL.076-229-8801
〒920-1393金沢市末町10 E-mail.chugakkou@kanazawa-gu.ac.jp

金沢学院大学附属中学校

検索

来夏、中高一貫校舎が完成。

金沢学院大学附属中学校・高校の敷地内に「中高一貫コース」専用校舎が2024年夏、増築、完成する計画です。22年春に開校した附属中学校は中・高6年一貫教育を掲げており、一貫校舎は附属中生徒と、附属中から進学した附属高の中高一貫コースの生徒が対象となります。

敷地は現在のテニスコート約1580平方メートルを想定し、建物は4階建て。1階には現在の高校食堂と一体化した食堂、2階以上に20教室、職員室を備えます。外観は現在の高校校舎との連続性を重視したデザインとなります。